

九会の息吹を創る会便り

九会地区ふるさと創造会議

第六号 平成二十七年三月一日

九会地区ふるさと創造会議便り第六号です。今号は三月のウォーキング開催予告と、あびき湿原保全活動、網引駅列車事故車両の動輪展示、高齢者いきいき活動などについてお知らせします。

開催予告

カタクリの花群生地と周遍寺を訪ねるウォーキング

二十七年三月二十九日(日)

時間 午前九時～十一時半

集合 八時五十分 網引駅前

コース 網引駅→不動の尾石棺仏→カタクリの花群生地→周遍寺→ハメ塚古墳→網引駅 約六キロメートル

県下でも非常に珍しいカタクリの花の群生地と、法道仙人が六百五十一年に開基した周遍寺を訪ねるウォーキングです。自然のカタクリはこの時期のわずか十日だけ花をつける本場に珍しい花です。



また周遍寺は篤志家の寄進による整備で六十年前の眺望が復活し、遙か明石大橋や淡路島、六甲山が目の前に広がります。

集合場所の網引駅には昭和二十年三月の列車転覆事故の歴史証人である蒸気機関車の第一車輪が五月末までの期間限定で展示されています。



貴重的な花と動輪を見るには一年で今しかない、このウォーキングにぜひ参加してください。先着百名限定です。

申込みは南部公民館(昼間)に氏名、連絡先、年齢(小学校高学年以上)を三月二十日までにご連絡下さい。(0790 49 0041)

ふるさと創造会議ホームページのお問い合わせ欄でも受け付けています。保険の関係があり事前予約を宜しくお願い致します。

活動報告

あびき湿原保存会立ち上げ総会

二十七年一月十七日

あびき湿原を守るために従前から活発な活動をされていましたが、今後も継続的な保全活動を続けていくために、正式な保存会組織を作る立ち上げ総会が来賓議員、加西市職員の立ち合いのもと、二十名近くの賛同者で開催され、山下会長(ふるさと創造会議理事)以下の役員が決まり、規約も定めて今後の活動方針を確認されました。

地域の宝である自然を守る強いボランテイア精神に敬意を表します。

あびき湿原勉強会開催

二十七年一月三十一日

朝から小雪が舞う寒い朝、保存会主催勉強会が十時より南網引町公会堂で開催され、北条高校生三名を含む、八十名以上が集まり、会場一杯あふれんばかりの熱気でした。

西脇や三木、加古川からの参加者も多数おられ、自然環境保護への意識の高まりを実感しました。勉強会は観察会でもおなじみの尾内ナチュラリストのいつもの名調子で面白おかしく時間を忘れるほど楽しく学びました。



の意識の高まりを実感しました。勉強会は観察会でもおなじみの尾内ナチュラリストのいつもの名調子で面白おかしく時間を忘れるほど楽しく学びました。

①あびき湿原の成り立ち

二億九千万年前(古生代ペルム紀)の火山活動から始まり、八千万年前の瀬戸内海の縮小で加西地域が孤立し、その後、六十万年間の長い間の気候変化により海になったり湿地になったりを繰り返し、最後には陸地となった。その過程で土地が低く谷合いで土質も帯水しやすく、湧水があるこのあびきの地が湿地として残ったと思われる。

②湿原放置による影響

近年の燃料エネルギー革命で里山の芝刈りなどが減少放置され、湿原の草刈もされなくなった。そのため、里山の木の蒸散量が増加し湿原内の水分量が低下、また

湿原内は背の高いヌマガヤの拡大繁殖などで、低茎植物の衰退を招き



希少動物が壊滅的になつていく。

③ 湿原整備及び樹木伐採

この湿原乾燥を防ぐために、冬場の湿原草木をみんな刈り取る皆伐や里山の間伐が必要である。こうすることで湿地の水分が保たれ、やがて春・夏にはきれいな花が咲いてくれるだろう。



ヌマガヤの刈り取り事例

④ 湿原の高低差の解消

湿原内にも高低差があり保湿が悪いところがある。今後は間伐材を適時置いて、段々畑のように、効率的に水を貯めるようにしていきたい。

講義はともわかりやく、皆さんも熱心に聞かれていました。

質疑応答では加古川、高砂の方からトンボやギフチョウの話も出て、この地域は県内でも最後の聖地として貴重な植物、生物が残

っているから大切に守って下さいと貴重なご意見を頂いた。この素晴らしい自然環境をみんなですっかりと守っていきましょう。

あびき湿原保存作業

網引湿原保存会・ふるさと創造会議 自然環境保護部会の呼びかけに多くの皆様が協力頂き、十一月から二月にかけて四回の作業で湿原の草刈り、里山の間伐材処理などが行なわれました。



の方にご参加をお願いします。

なお、二月十四日(土)には湿原内の木道整備を予定していますので、午前九時、南網引町公会堂に集合して下さい

い。初めての方は保険契約をします。初めの方には保険契約をします。ですので山下理事に事前連絡をお願いいたします。

高齢者元気づくり活動

一月二十五日、当会議の尾花理事と協力者三名のお世話で、鶺野上町公会堂で川中みゆきDVDコンサート、鶺野中町(花家族の会など)活動紹介スライド上映があり、参加者四十五名の皆様に感動と元気を届けてきました。



一月二十五日、当会議の尾花理事と協力者三名のお世話で、

参加された方は大きなスクリーンに映し出される演歌歌手の迫力に、本当にコンサート会場にきているかのような臨場感を味わって頂き、またやってほしいと言う声が多く聞かれました。元気づくり部会では、いつでも開催を希望される町を募集していますので、

各町の区長さん、いきいき委員長さんに声をかけて下さい。



あとがき

九会地区ふるさと創造会議活動が二年目を迎えました。今年も九会地区の良いところと元気を発信するため、散策ええとこマップ作成、野菜販売事業、活動報告会、ウォーキング・サイクリング大会など楽しい企画を考えています。皆さんも九会の更なる発展のため、事業活動に積極的にご参加、ご協力を宜しくお願い致します。特に若い方や女性の皆さんのご参加、ご意見を当会議から願います。願うかもしれませんが、その節には宜しくお願い申し上げます。

便り編集局(九会地区ふるさと創造会議事務局)
南部公民館内 電話・FAX 0790-49-0041
板井正和・寛 一義・深田照明
(板井代表) 〒675-2113
加西市網引町 545-1
携帯電話 090-5670-3490
Mail: abiki001@gaia.eonet.ne.jp
HP: http://kue-furusato.org/